

夏の伝統行事
白瀑神社例大祭
「みこしの滝浴び」

8月1日、八峰町の夏の風物詩、白瀑神社例大祭の「みこしの滝浴び」が行われました。全国的にも有名なこの祭りには、今年もたくさんのお見物人が訪れました。



わっせ！わっせ！と滝つぼへ

午後7時過ぎ、白装束に身を包んだ若衆が「わっせ、わっせ」の独特の掛け声とともに、みこしを揺らしながら白瀑神社を出発し、八森地区を練り歩きました。

海水浴シーズンに向けて
「八森地区
海岸クリーンアップ」



きれいな海へと汗を流しました

海開きに向け海岸線をきれいにする「八森地区海岸クリーンアップ」が7月14日に行われ、町自慢の美しい海を守ろうと多くの町民が参加しました。

参加者たちはゴミ袋を手に、波打ち際に寄せられたゴミや投げ捨てられた空き缶などを約1時間にわたって拾いました。ゴミの中には、冷蔵庫やタイヤなど不法投棄とみられるものもありましたが、参加者たちは海岸をきれいにしようと汗を流してゴミを拾っていました。

海水浴シーズン中の無事故を祈願
「海開き神事」



無事故を祈願

7月17日、岩館・滝の間海岸が海開きされ、岩館海浜プールY.O.U遊海館で神事が行われました。この日は、町や、議会、観光協会関係者や町民ら約20人が参加し、「無事故で、大勢の海水浴客が訪れますように」と祈願しました。

元気いっぱいワッショイ!!
岩館地区の伝統祭り
「岩館神明社祭典」



元気いっぱい担いだよ

7月16日、岩館神明社祭典が行われ、岩館海洋少年団の子どもたちが「ワッショイ、ワッショイ」と元気にみこしを担ぎながら岩館、小入川地区を練り歩きました。

地域の足を守るため
八峰町公共交通会議を開催



活発な意見や提案が出されました

このほど、ファガスで八峰町公共交通会議を開催しました。この会議は、マイカーの普及により公共交通機関離れが進む一方で高齢者や障害を持つ方の移動の足の確保を図るために設置したものです。

第21回ホテルフェスティバル
大自然を満喫!



大好評だったイワナのつかみどり

7月20日、第19回ホテルフェスティバルが水沢ダム下流の「ホテルの里広場」で開催されました。これは岩子・大久保岱・自然の里の会(田村博会長)が水沢川の美しい自然を楽しんでもらおうと毎年開催しているものです。

サルの一斉追い上げ実施
サル被害をおさえるため
多くの町民が参加しました



ロケット花火での追い上げ

7月20日、サルの一斉追い上げが八森地区全域で行われ、町民約130人が参加し、ロケット花火などを使いながら一斉に追い上げを実施しました。

町内の漁港七静寂に
燃料高騰を訴える
全国一斉休漁



静まりかえった漁港

7月15日、燃料価格の高騰による漁業経営の苦境を訴えようと、全国一斉の休漁が行われました。町内でも各漁協が賛同し、ほとんどの漁船が自主休漁しました。